



栗熊校区の人口
世帯数 …… 857戸
人口 …… 2,379人
男 …… 1,137人
女 …… 1,242人
(令和7年9月1日現在)

ふれあいと助け合いのまち栗熊
栗熊校区の人口
世帯数 …… 857戸
人口 …… 2,379人
男 …… 1,137人
女 …… 1,242人
(令和7年9月1日現在)

9月9日、栗熊小学校において、栗熊自主防災会、消防署員の協力のもと、次の訓練を実施しました。

①水消火器による消火訓練
②テント内での煙幕体験
③起震車での地震体験

以上の訓練を8班に分け、ローテーションにより実施しました。

訓練終了後、丸亀市消防本部予防課直井課長より、「児童の皆さんにはテキパキと行動され大変よかったです」と講評がありました。

最後に、児童代表によるお礼の言葉をもつて訓練を終了しました。今回の訓練が少しでも役立つことを願っています。



令和7年度防災訓練
栗熊小学校にて

(栗熊防災士の会)



敬老フェスティバル in 栗熊

9月27日、栗熊コミュニティセンターで第3回敬老フェスティバルが142名の参加のもと開催されました。司会は今年もお笑い芸人大木亀丸さんが務め、軽やかな進行で会場を和ませました。銭太鼓やオカリナ演奏、ピチパインパラダイスの歌、春日家みつちさんの落語など、多彩な演目が披露され、会場は終始笑顔に包まれました。

最後に出席最高齢者林田駒太郎様(97)、廣田君江様(96)へ花束贈呈を行い、高齢者の皆さんの長寿を祝い、地域のつながりを確かめ合うひとときとなりました。

11月カレンダー		
あつマロン 10:00~無料		
1 土	星の王爺さまの星観測 (コミュニティP 19:00~21:00)	韓国語
2 日		
3 月	休館日	
4 火	休館日	
5 水	健康相談(10:00~11:30)	
6 木		
7 金		
8 土	あやうたふるさとまつり	
9 日	あやうたふるさとまつり	
10 月	休館日 農家相談(9:00~11:00)	
11 火		
12 水		スマホ相談
13 木		
14 金		
15 土	綾歌三山ハイキング	韓国語
16 日		
17 月	休館日	
18 火		手芸教室
19 水		
20 木	にじいろカフェすまいる (10:00~11:30)	
21 金		
22 土		囲碁・将棋 スマホ相談
23 日		
24 月	栗熊コミュニティまつり	
25 火	休館日	
26 水	介護予防のための体操教室 (10:00~11:30)	
27 木		
28 金		
29 土		
30 日		

《あつマロンギャラリー》

栗保の園児の作品展示
(コミュニティ祭りの後~)

あつマロンギャラリー 展示者募集中!
栗熊コミュニティセンター内の「あつマロンギャラリー」では、地域の皆さんの作品展示を随時募集しています。

《いっぷく》

「天高く馬肥ゆる秋」とは「天高く」は空気が澄み渡り高く感じられる秋空のこと。「馬肥ゆる」は馬も食欲が増して肥えるような収穫の季節のことを表します。暑い夏の疲れを取り、体調を整えましょう。

気温が下がりはじめ、乾燥しやすい季節になつてきました。空気が乾燥すると、鼻や喉の粘膜をバリアする機能が低下し感染症にかかりやすくなります。感染症予防としてできることは、手洗い・うがい・消毒などがあります。そのほかにも、予防接種を行い、病気に対する免疫力を獲得しておくことも効果的です。

丸亀市では、高齢者の方を対象にインフルエンザワイルスや新型コロナウイルス感染症の予防接種が10月から始まっています。

接種希望の方は、市の広報やホームページをご覧ください。

保健師だより
【健康課 大石 琴子】

◆健康相談

時 11月1日(土) 8時半~15時
所 栗熊コミュニティセンター
(あつマロン)

◆綾歌三山ハイキング

時 11月15日(土) 8時半~15時
所 綾歌三山
参加費 600円

第17回 栗熊コミュニティまつり

秋の恒例イベント「栗熊コミュニティまつり」を今年も開催します。

美味しく学ぶ韓国語教室

ミニニティまつり

一日を、ぜひご家族やお友達と一緒に楽しみください。

お楽しみください。

栗熊の魅力がぎゅっと詰まつた一日。みんなで笑顔になれる時間をお過ごしましょう!

栗熊コミュニティまつり運営協力のお願い

一緒に盛り上げてくださるお手伝いの方を募集しています。興味のある方はコミュニティにご連絡ください。

協力のお願い

栗熊の魅力がぎゅっと詰まつた一日。みんなで笑顔になれる時間をお過ごしましょう!

栗熊コミュニティまつり運営協力のお願い

一緒に盛り上げてくださるお手伝いの方を募集しています。興味のある方はコミュニティにご連絡ください。

協力のお願い

栗熊の魅力がぎゅっと詰まつた一日。みんなで笑顔になれる時間をお過ごしましょう!

栗熊コミュニティまつり運営協力のお願い

一緒に盛り上げてくださるお手伝いの方を募集しています。興味のある方はコミュニティにご連絡ください。

第2の人生 地域と共に生きる



退職後は農業に取り組み、農業組合法人を立ち上げ、現在、米 12ha、麦 9ha を栽培しています。

写真は、特養華からアイレックスの間に農地を集約した定連下池水系のスナップです。

耕作放棄地が増加する中、農業をすることで農地の継続や、池や水路を守ることにつながるので、体力の続くかぎりボケ防止と地域貢献に頑張りたいと思います。

(山本 清秀)

第17回栗熊コミュニティまつり
ポスター応募作品 結果発表



最優秀賞／松下 慶治 (栗熊小5年)

優秀賞／音成 花 (栗熊小6年)

／宮西 向日葵 (栗熊小2年)

／尾崎 仁衣子 (栗熊小6年)

ご応募ありがとうございました。(応募数 20 作品)

入賞者は栗熊コミュニティまつりで表彰されます。

赤い羽根共同募金にご協力ください

10月から、赤い羽根共同募金が始まりました。皆さまから寄せられた募金は、地域の高齢者支援や子どもたちの見守り活動、防災対策など、身近な福祉の向上に役立てられます。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

うちの自治会 ⑯

北岡自治会

富熊の南端に位置しますが、校区は栗熊小学校です。快天山の西側斜面から麓に広がる地域で、「北岡」の名前の由来は、栗熊の中心地から見て北に位置する岡の意味で名付けられています。

かつて南斜面一帯では、いくつもの小さなため池を利用して米を栽培していたそうですが、富士見台やガーデンヒルズなどの団地ができ、昔の田んぼの面影はなくなりました。

世帯数は減り続け、現在は11軒です。自治会長は1年毎の交代制で、回覧板による連絡や集金などを行います。特に行事などは行っていませんが、緊急時は自治会長を中心に連絡・対応できる繋がりの強さがあります。

高齢化が進む中、子育て世帯は3世帯あり、これからもご近所とのゆるい繋がりを保ちながら、暮らしやすい環境が続くことを願っています。



こどもたちで夏まつり

夏休み最後の日。栗熊小3年の同級生5人が栗熊コミュニティセンターでこども夏まつりを開催しました。きっかけは「夏まつりしたら楽しそうじゃない?」という子供たちの話。わくわく想像が膨らみます。どうしたら本当に実現できるかをたくさん話し合い、お祭りの準備は子供たちが自主的に行いました。そして本番当日。「来てくれるかなあ」という心配をよそに50人以上のお客さんが楽しんでくれました。

終了後は、やりきった達成感から笑顔が溢れていきました。次は何にチャレンジするのかな⑩



8月29日、コミュニティセンターにおいて、会員37名が参加し、丸亀市地域包括支援センターの講師3名による「認知症サポート養成講座」を実施しました。

始めに、認知症が起きる仕組み・原因となる様々な病気、そして認知機能障害の現れ方、認知症の人の行動・心理状況の説明を聞きました。認知症の人には「してはいけない」関わり方を学んだ後、グループに分かれ、「どのように関わるのが良いのか」を話し合い、結果を寸劇で発表しました。ユーモアを交えた寸劇もあり楽しく学ぶことが出来ました。そして、最後に認知症サポートリングを頂きました。



栗熊老壮連合会
認知症サポート養成講座



(喜多寿子さん、十河佳代子さん)

長年にわたりコミュニティ活動に貢献した2名の方が表彰されました。今後とも地域の為にいつもご活躍をお祈りします。

コミュニティ功労者に市長表彰

こども園

体を動かすって気持ちいいな♪

フラフープやカラー板などを使って体を動かして遊びました。簡単なルールのある遊びをする中で、思い切り体を動かすことの気持ちよさや楽しさを感じていました。また、友達と一緒に息を合わせたり、リズムに合わせたりする心地よさも味わっていました。



私もやりたい!
ボールキャッチ!

ロケットビューン☆



リズムに合わせて、
グーチョキパー♪

